

# 文藝思想

## 第 66 号

『武道伝来記』「大蛇も世に有人が見た様」小考	大久保 順子	1
廣瀬旭莊の題画詩「題春川釣魚図」の手法 — 楽府詩「枯魚過河泣」と『莊子』の寓喻 —	月野 文子	11
李退渓の教育觀の現代的意義	疋田 啓佑	25
〈死を覺悟する女〉はいかに受け継がれたか —『金色夜叉』から『其面影』『それから』へ —	石井 和夫	39
自然の技術としての建築術——カントの体系思想	望月 俊孝	53
スポーツ行政による地域スポーツクラブ育成の課題 — 教育行政における問題構造の同型性に着目して —	作野 誠一	(107)
学習における「本気」とシナプス可塑性	森 邦昭	(87)
ニーチェをめぐる女性たち — ニーチェの女性觀の背景 — (I)	恒吉 良隆	(53)
フィリップ・シドニー『五月祭の佳人』 — 翻訳・注解・解説 —	村 里好俊	(31)
ジャージー・コジンスキー『ビーイング・ゼア』(1971)論 — 浮遊する「空白のページ」	馬場 弘利	(17)
A Cool Character and His Depths of Fury: Impulse and Form in David Goodis's <i>Down There</i>	C. S. Schreiner	(1)
彙 報		105

福岡女子大学文学部紀要